

令和5年度後期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田大学
科目名 (サブタイトル)	[13] 「科学」とは何か？	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	高等教育グローバルセンター 助教 服部 圭祐 (計1名)
授業概要	現代社会の基礎となっている「科学」とは、そもそも何なのでしょう。この授業では、「科学」という枠組が、なぜ・どのようなものとして日本に導入されたかを知り、今の「科学」のありかたについて振り返ります。		
授業方針	プリントによる講義と、簡易的なディスカッションを併用しつつ授業を進めます。この授業でいう「科学」は、物理学や工学などの「自然科学」だけではなく、哲学・歴史学・法学などの「人文科学」「社会科学」も含むので、多様な関心を持つ学生の参加を期待します。		
会場・教室	カレッジプラザ 小講義室2		
会場住所	秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階		
欠席連絡先	秋田大学 総合学務課 (平日8:30~17:00) 電話: 018-889-2843 (大学コンソーシアムあきた事務局) E-mail: kyomusom@jimu.akita-u.ac.jp		
<b>授 業 計 画</b>			
<b>【募集定員人数: 15名】先着順で募集を締め切ります</b>			
<b>第1講: 「「文明開化」と学問の必要性」</b> <10月10日(火)17:30~19:00> 明治時代において「科学」の枠組みの基礎となる考え方を日本に広めた福沢諭吉(1835-1901)の思想について、『学問のすゝめ』(1872)などの内容に即して解説します。			
<b>第2講: 「文明発展のための知識としての「科学」」</b> <10月17日(火)17:30~19:00> 福沢諭吉と同時代に「科学」という枠組を日本で初めて具体的に提示した西周(にし・あまね、1829-1897)の思想について、そこでいわれる「科学」がどのようなものかに着目しつつ解説します。			
<b>第3講: 「文明人を育てる教育と「科学」の役割」</b> <10月24日(火)17:30~19:00> 学校教育と「科学」の関係について、日本の学校教育の基礎となった法律「学制」(1872)に福沢諭吉や西周の思想がどのように影響しているかを見つつ、解説します。			
その他	筆記用具を持参してください。		
テキスト	毎回の講義でプリントを配布します。		
参考文献	講義内で適宜紹介します。		
関連科目	日本史、公共、倫理		